

宮崎県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	延岡市	1,667,918	アクリロニトリル 1,600,000	鉛化合物 40,410	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 8,584
2	都城市	134,613	EPN 94,571	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 5,563	水銀及びその化合物 5,400
3	西都市	105,056	EPN 35,955	マンガン及びその化合物 10,575	クロム及び3価クロム化合物 8,660
4	日向市	61,510	EPN 26,095	ニッケル化合物 15,500	マンガン及びその化合物 8,149
5	日南市	59,031	マンガン及びその化合物 31,706	クロロホルム 13,090	ほう素化合物 7,962
6	宮崎市	38,957	ほう素化合物 24,385	ふっ化水素及びその水溶性塩 9,618	マンガン及びその化合物 4,276
7	東諸県郡 綾町	7,277	EPN 4,930	ダイオキシン類 370	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 290
8	北諸県郡 三股町	6,746	EPN 4,760	6価クロム化合物 280	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 280